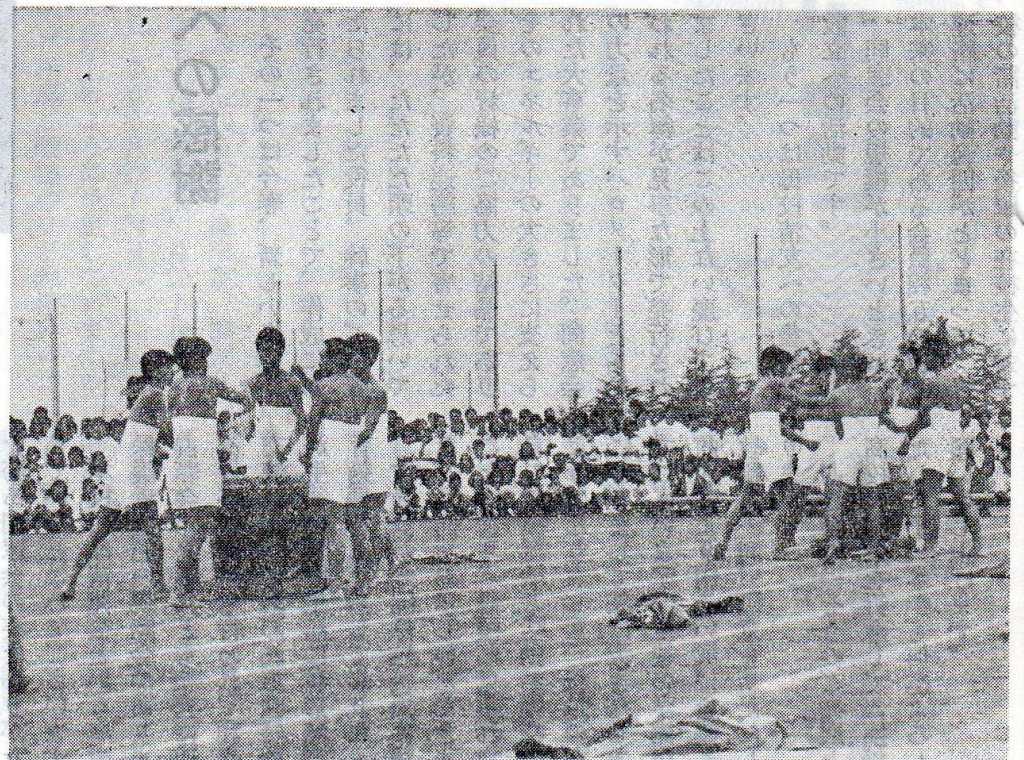


占春会報

第16号

発行 八尾市大字千塚102 大阪府立清友高等学校
占春会事務局 TEL(0729)41局3456



新聞に掲載された体育祭の時の若さ溢れる清友太鼓!!

ご挨拶

占春会長 河合 隼子

占春会員の皆さまそれぞれお元気に活躍されておられるよう
で、誠に嬉しく思っております。
昭和六十年は、年号からは一つ
の節で、念願の名簿も、役員の皆
さま方の滅私のご協力のお陰で、
とても立派なものが出来上りまし
た。紙上を借りまして、名簿作成
にご協力下さいました方々に心よ
り御礼申し上げます。

占春会総会ご案内

と き 昭和61年3月30日(日)
受付 PM1時~ 開会 2時~5時
ところ 八尾市立労働会館大ホール
(近鉄山本駅下車、北口交差点東20m入る)
電話 〇七二九-九九一三-一六七
プログラム

第一部

- 一、三富校長先生あいさつ
- 一、占春会会長あいさつ
- 一、新入会員入会あいさつ

議事

(イ) 60年度会計報告及び事業報告

(ロ) 役員改選

☆新役員紹介

第二部 お楽しみに?

当日は立食パーティにしますので会費をいただきます

会費 20年卒~60年卒生 ¥3,000円

61年卒生 ¥1,000円

当日、受付けでお支払い下さい

又、会員の方々の中でも、卒業後二十年がたち、その記念行事に

学年全体で文集を発行されたり、お互いに横の絆を固めて行かれる

学年が毎年ごとに増えて参りました。これも嬉しいことです。

この度、我が母校にも、同窓会が主軸となって、生徒の保護者、

又かつての保護者であった人、それぞれ一体となって、清友高等学

校後援会が結成されました。今や、在校生も種々の分野で、文化、

スポーツ等での活躍が目覚ましいものになって参りました。在校生の

そういった活動を側面から援助するの目的です。古い伝統のある

母校ですが、後援会の結成は少々遅かりし感も致します。

卒業生の皆さま、母校、清友高校の為に後援会の方にもご協力下さいますようお願い致します。

共に母校、清友高校の益々の発展を願いお互いに助け合って歩んで行くようではありませんか。



校長 三富隆太郎

ご挨拶

新たな「絆」

占春会員の皆様、ご健祥でそれぞれ各方面で活躍の御事とお慶び申し上げます。

皆様の母校では後輩の生徒諸君が日々潑刺と勉学にクラブ活動に青春のエネルギーを注いでおります。その姿は基本的には昔と変わりませんが、共学後数年を経て校史の新しい段階にふさわしい大規模校としての形相がようやく催わってまいりました。これもひとえに占春会の役員の方々をはじめ皆様の温かいご後援のたまものと心からお礼を申し上げます。

への感謝

その一つは今春、新しい名簿が発行されましたことで、作成にあたられました役員、幹事のご労苦には、ただただ頭の下がる思いでしたが、資料連絡等で寄せられた会員の皆様のご協力の結晶でありそのエネルギーの大きさに支えられた大事業でありました。同窓会の力量を示すバロメーターともいわれる名簿が見事な形で発行されましたことはこの上ない慶びでございます。

もう一つは母校清友への後援会設立への活動です。

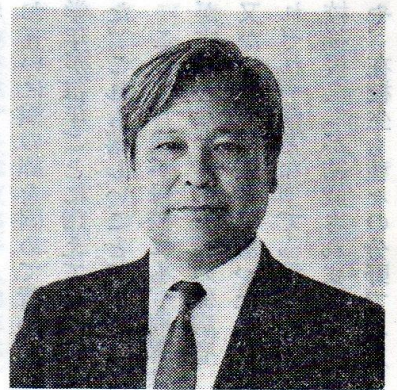
同窓会の規模が小さいときは、本来の目的である会員相互の親睦連絡に活動範囲がとどまって、母校の諸活動や後輩の在校生に対す

る援助にはなかなか及びにくいのが通例ですが、当同窓会はそうした面にも手をのべ、占春の園の建設、図書の実実、中庭の建設(旧校舎)等々に日夜の努力を頂き、過去の活動を会長様からうかがいその上に今度の後援会設立に対する積極的な運動転回の姿勢を見せて頂き、こうした面からも新設校では望むことのできない長い歴史を誇る同窓会の姿をありがたく感じているところでございます。

本校には清苑会という卒業生の保護者有志の親睦会がありまして占春会、PTAとも相互に連携する行事、活動も行われ、和やかな交流によって培われる独特の気風が生徒の学園生活に有形無形の教育効果をもたらしております。

占春会が今回母校後援に積極的なご意向をお示しいただきましたことにより、他校に見られない独自の後援組織と活動が期待できるようにになりました。後輩の在校生にとりまして誠に大きなしあわせでございます。生徒の学園生活の前途により明るい展望を築くべく教職員一同、決意を新たにしております。

占春会の一そうのご発展と清友高校の弥栄を祈念してご挨拶いたします。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



ご挨拶

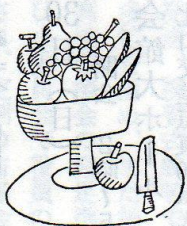
新教頭 福田 定秋

占春会の皆様ご清栄にてご活躍のことと存じます。今春、府立伯太高校校長にご栄転されました、平工四郎先生のとを受けまして本校教頭に赴任いたしました福田でございます。会報をお借りいたしましたことと挨拶申し上げます。

本校は生駒山系の麓、自然に恵まれた風光明媚な良い環境にあり毎日心豊かに勤めさせていただいております。私は、四条畷、茨田西成と勤務して来ましたが、清友の環境が、故郷讃岐山脈の麓、観音寺に似ているせいか、特に馴染んでいます。生徒達も素直で明朗ちよっと子供っぽさを持つてはいるが、44年の長い良き伝統と歴史

を感じさせる本校で勤務出来るのは、諸先輩の皆様の努力があったればこそと感謝しております。現在の本校は七年前に市立八尾清友が府立清友に移管され、女子高校から男女共学になり、移管時とさき混乱もあつたようですが今は落着き学習、部活動ともに生徒は真剣にとり組み、教師側も校章の紅梅のごとく、厳しさに耐え、気品と勇気を持った人間に成長するよう日夜にわたって指導に力を注いでいます。この両者の努力はいづれ清友高校の名声を高めて行くものと信じています。

最後になりましたが、清友高校が特色ある学校になるためには、学習面の充実を計るのはもちろんのこと、部活動の充実と、成績の向上を計ることが早道であると信じています。そのためには、諸先輩方の、物心両面にわたつての暖いご援助が大きな力となりますので、ご協力の程をお願いして私の挨拶といたします。





卒業生の皆様お元気ですか。母校の近況と本年度の主な行事を列記しますので、在学時を思い出し、行事等はぜひご高覧のうえ、ご批判下されば幸甚に存じます。多数のご来校をお待ちしております。

記

4月8日入学式 受験者数六百六十九名、入学五百六十四名
4月30日～5月2日 一学年宿泊訓練
場所 兵庫県神鍋高原
目的 (1)本校生としての生活規律の確立
(2)学級及び仲間づくり

5月9日 3年球技大会(久宝寺緑地)
5月10日 2年球技大会(同地)
5月31日 1年球技大会(同地)
2、3年生は校外学習、本年も人気のあった行先は、エキスポランドが一位でした。
6月22日 1～3年とも映画鑑賞
1年生は「のりこは今」2・3年生は「瀬戸内野球少年団」

7月21日より夏季休暇に入り各クラブが合宿に入ります。合宿予定のクラブは左記のとおり。
サッカー7月31～8月4日、ラグビー8月5～9日、女子バレー7月31日～8月4日、男バスケット7月21～25日、女バスケット7月25～29日、卓球8月1～5日、卓球7月21～24日、陸上8月4～8日、剣道8月6～10日、体操未定、演劇8月9～12、吹奏楽7月29～8月1日、美術7月22～24日

以上のように予定していただきますのでご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。

8月26日 3年授業開始
9月21～22日 文化祭
10月9日 体育大会
11月8日 校外学習
2月3～7日 2年修学旅行
場所 熊の湯
2月15日 耐寒マラソン
2月25日 卒業式
3月15日 終業式

教頭 福田定秋 記

先生方の近況

昭和60年度の教職員の異動

転出 昭和60年3月31日付
平工四郎先生(教頭) 伯太高校校長
清水康志先生(国) 四条巖北高校
樋口全毅先生(社) 山本高校
森口進先生(社) 福井高校
河合伸昭先生(数) 小路高校
中沢一先生(数) 信太高校
宮脇裕先生(体) 八尾東高校
風間英子先生(体) 港高校
岡本えり子先生(英) 長野北高校
荒木正雄(主査) 生野ろ学校
着任 昭和60年4月1日付

福田定秋(教頭) 西成高校より
加藤都先生(国) 布施北高校より
新藤涉先生(国) 新採用
木戸範夫先生(社) 峰塚中学より
柴浩司先生(数) 新採用
竹本隆先生(数) 新採用
志賀元信先生(生) 野崎高校より
小野直人先生(体) 新採用
奥田智子先生(体) 新採用
岸田弘文先生(英) 新採用
小沢恭子先生(家) 柏原東高校より
松本裕行先生(社) 常勤講師
東野和美先生(英) 常勤講師
溝口勇先生(英) 産休講師
赤井友洸(主査) 府庁商工部より

祝 朗 報

ご結婚
中山耕一先生 49～12・23
ご出産
八倉千佳子先生59・1長女ご誕生
細田隆先生59・2長女ご誕生
土井秀一先生59・5長女ご誕生
五十嵐勝彦先生59・5次男ご誕生
吉野精能先生59・8長女ご誕生
佐山佳子先生59・9長男ご誕生

今春の進路報告

五十九年度卒業生

卒業者数 446名
大学・短大合格者数(延人数) 156名
専門学校等合格者数 101名
就職内定者数 189名
進学(合格)状況
四年制大学
近畿大、天理大、大阪電通大、大阪産業大、大阪商業大、阪南大、花園大、帝塚山大、奈良大、奈良産業大、神戸学院大等
短期大学
龍谷大短大部、大阪基督教短大、帝塚山短大、相愛女子短大、帝国女子短大、常盤会短大、大阪産大短大部、夙川学院短大、金蘭短大、園田女子短大、大阪成蹊女子短大等
94名

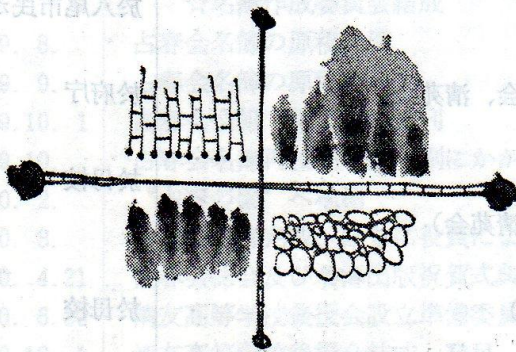
就 職 状 況

金融・保険・証券
製薬・化学・化粧品
電気・電器
機械・自動車
繊維
百貨店・スーパー
商社
運輸・通信・ガス
病院関係
その他

五十八年度卒業生

四年制大学
関学大、関西大、立命大、龍谷大、摂南大、近畿大、大歯大、大阪芸大、大阪経済大、大阪電通大等
25名

44名
11名
34名
20名
16名
12名
7名
8名
7名
30名
以上



占 春 会 の 歩 み

年月日	占 春 会 の 主 な 活 動	場 所
昭和41. 2. 17	学校創立25周年占春会記念行事を行う ☆図書館内部の設備充実を計る ☆中庭及び噴水を作る	於浪速荘
41. 3. 10	記念事業の主旨書を各回期代表へ渡す	於浪速荘
41. 6. 24	全卒業生へ一口500円の募金を呼びかける(目標額50万円)	於浪速荘
41. 8. 11	繰金報告及び対策と今後の実行について討議する ☆募金総額 207,100円、経費 59,125円	於上六関急グリル
43. 5. 1	占春会報第一号発刊される	
43. 5. 19	占春会総会開く	於母校
44. 1. 30	母校中庭維持費として園芸部へ毎年 500円贈る	於母校
44. 6. 1	占春会報 第二号発刊	
44. 6. 28	占春会総会開く(新役員誕生)	於母校
45. 4. 1	占春会報 第三号発刊	
45. 4. 26	占春会総会開く	於母校
46. 4. 1	占春会報 第四号発刊	
46. 5. 9	占春会総会開く	於母校
46. 7. 3	入学試験総合選抜制について討議始まる	於母校
46. 9. 18	府立移管について要望書を提出	於八尾市役所
46.10.23	入試選抜制加入推進協議会(特別協議会)発足 ☆占春会、学校、PTA、清苑会(計27名)	
46.12. 7	上記特別協議会より府立移管陳情書を提出(校地を探し土地付で府に移管したい)	於八尾市役所
46.12.11	選抜制及び府立移管について説明会 ☆より発展して行く為全員一致で運動をすすめたい ☆共学でも清友の名を絶対に残し、梅の校章、校歌、制服をそのまま存続する様	於上本町婦人会館
47. 2. 8	府教育関係諸団体へ府立移管の件を陳情	於府庁
47. 3. 28	市教育委員会へ入試総合選抜制加入推進のため陳情 ☆市長、助役、教育長に会う(校長、教頭、占春会、PTA計8名)	於八尾市役所
47. 7.	府立清友高校実現について会合(特別協議会)	於母校図書室
47. 7. 29	府立清友高校実現陳情について ☆校長、教頭他2名、占春会役員20名が会合し、それぞれ陳情書を持ち帰り署名運動を起す	於会長宅
47. 8. 26	上記陳情書署名運動の経過報告(占春会、PTA、清苑会)	於母校
47. 8. 28	八尾市役所へ陳情(占春会、PTA、総勢 200名)	於八尾市役所
47. 8. 30	府庁へ陳情(市長及市議会代表者、占春会、PTA) ☆府への移管は引き受けました。他の市立校より清友高校を最優先させる事を約束させた	於府庁
47. 9. 13	PTA集會に占春会出席し、互いの意志の確認をした	於母校
47. 9. 20	清友高校即時府立移管実現大集會 ☆占春会、PTA、清苑会約 500名参加	於八尾市民ホール
47. 6. 27	清友高校即時府立移管陳情(校長、教頭、教職員、占春会、清苑会) ☆知事、副知事、教育長、府議會に会う	於府庁
47.10.28	校名、校歌、校章、現制服について討議 参加者(校長、教頭、教職員、占春会、PTA、清苑会)	於母校
48. 5. 1	占春会報 第五号発刊	
48. 5. 20	占春会総会開く(47年度総会は府立移管運動のため中止)	於母校
48.10.22	府立移管のための用地内定、府立移管決定	

年月日	占春会の主な活動	場 所
昭和48.10.22	占春会のかけ橋であられた吉田節子先生の“偲び草”完成	
49. 5. 4	府立移管建設委員会発足 (学校側、占春会、PTA、清苑会)	於母校
49. 6. 1	占春会報 第六号発刊	
49. 6.23	占春会総会開く	於母校
49.10. 7	府立移管建設準備委員会発足 (八尾市及び学校関係)	
50. 4. 1	占春会報 第七号発刊	
50. 5.25	占春会総会開く	於母校
52. 6. 1	占春会報第八号発刊 (昭和51年度会報は郵送費諸物価値上りのため中止)	
52. 6. 3	占春会総会開く	於母校
53. 6. 1	占春会報 第九号発刊	
53. 6.18	占春会総会開く	於母校
53. 6.	母校ソフトボール部全国大会出場 (10万円寄贈)	
53.10.21	千塚に於ける学校建設も順調にすすみ来年度より府立清友高等学校として発足、校章、校歌、制服について討議	於母校
54. 1.20	制服の変更について討議、占春会としては最後迄伝統ある制服の変更を認めないと決議する	於会長宅
54. 4.28	創立38周年新校舎落成記念式典 ☆占春の園造園のため、70万円寄贈	於母校
54.5 .26	“占春の園” 鋳入式	於母校
54. 7. 1	占春会報 第十号発刊	
54. 7.22	占春会総会開く	於母校
55. 2.	“占春の園” へ植樹	
55. 4.10	占春会報 第十一号発刊	
55. 5.11	占春会総会開く ☆占春会名簿発刊の準備にかかると ☆同窓会会費賛助金について協力をお願いした	於母校
56. 2.	“占春の園” へ植樹	
56. 5.10	占春会報 第十二号発刊	
56. 6. 7	占春会総会開く	於母校
56.12.	占春会賛助会に対して会員の多大の協力を得た	
57. 1.	母校優勝旗新調 (5万円寄贈)	
57. 2.	“占春の園” へ植樹	
57. 5.10	占春会報 第十三号発刊	於母校
57. 6.13	占春会総会開く	
58. 2.	“占春の園” へ植樹	
58. 5.	“占春の園” の藤棚の修理	
58.10. 1	占春会報 第十四号発刊	
58.11.20	占春会総会開く (占春会名簿発行決める)	於母校
59. 2.	“占春の園” へ植樹	
59. 3.	占春会名簿作成のため実行委員、回期代表招集 ☆名簿作成委員会結成 ☆名簿原稿の整理を依頼する	於浪速会館
59. 8.	占春会名簿の原稿メ切	於会長宅
59. 9.	占春会名簿の原稿校正	於会長宅
59.10. 1	占春会会報 第十五号発刊	
59.10.	占春会名簿再校正の上印刷にかかる	於会長宅
60. 2.	“占春の園” へ植樹	
60. 3.	占春会名簿完成、直ちに役員により発送	於会長宅
60. 4.21	占春会総会及び名簿出版祝賀式典とパーティー	於ホリデイン南海
60. 6.29	清友高等学校後援会設立準備委員会発足	於八尾市労働会館
60.12. 1	清友高等学校後援会結成、発足	於八尾市労働会館

クラス会だより



くも御病気の為欠席された方々の一日も早い御平癒を心より祈りつつ、又の再会を約して、お名残りはつきませんが、秋の夕暮れの中各自家路へと散会致しました。

中野 郁子
木場 容子

21年卒 い組

昭和六十年六月十四日、太閤園の近くにある「会館」で、夕方六時、集合、昨年に続き一晩泊りのクラス会をいたしました。

卒業以来始めて参加された野田さん。旧姓で出席者を紹介します。稲部、永井、中野、西尾、野田、浜田、平原、坊中、湊、村田。昨年、宝塚でのクラス会の時より二名増え嬉しい事です。

担任の先生をお招きしたくてもすでにこの世には在りませんが、淋しく思いますが、話題の中には、先生のニックネーム「ゴリさん」（錦織先生の事）が登場されます。西尾さん、昔と変わらず笑わせてくれてありがたう。来年は出席者が増えまますように。

幹事 渡辺彰子（永井）

36年卒 C組 簀学級

日時 六十年五月十二日(日)
場所 京都嵯峨「遊月」にて
出席者 簀先生、原田先生
他十二名

長沢さんと奥田さんの二人で、今回の同窓会のお世話をしてくれました。

原田先生も御出席頂きました。今回はいつもより出席者は少ない様でしたが、みんな昔にかえってなごやかな一日を過ごす事が出来ました。

来年は、三十六年卒の皆様、三クラス合同の同窓会、二十五周年をと思っております。多分七月十四日(日) ホテル青龍でと予定しております。詳しくは、又お知らせします。ぜひたくさんさんの参加を。

小寺



二十三年ぶりの同窓会

37年卒 三年D組

昭和三十七年卒三年D組の二十三年ぶりの同窓会を三月三十一日 西武百貨店のバスケットルームで開きました。結婚して名前も変り連絡に大変でしたが皆様の協力で二十六名の方がそして担任の南條先生、今だに人気のある原田先生にも御出席していただきました。

「誰だったかな」思い出せないう人も何人か。もうなつかしきさで一杯！

連絡してから興奮して学生時代のアルバムを取り出した人。二十三年前とあまりにも違っていたらいけないと何を着て行こうか迷った人。もうたのしいおしゃべりいっぱい。南條先生も退職されましたが親しみやすい言葉と優しい笑顔はそのままだ。原田先生も博士号をお取りになりいろいろんな事にも挑戦される若々しさは昔の白い服を着ておられた頃と変りなく元気一杯です。一人づつの近況報告の後カラオケを唄ったり写真をとったり心暖まる一日を過ごし又一つ楽しい思い出がふえました。原田先生にお世話を掛けました。文集や写真も出来上り同窓会に出席出来なかった人にも送ったところ「この人は誰れ」と嬉しい電話が鳴っております。これを機会に皆が仲よく幸せの輪が広がりますように又、お目にかかれるのを楽しみにしております。出席出来なかつた方次の時には是非いらして下さいネ！

永田 英理



同窓会 三十八年卒業

私達のクラスの同窓会は二年に一度の割合で開いています。今回は私のわがままで三年に延びてしまいました。今回は卒業して初めて学校で開くことになり、今までの同窓会よりもたくさんの方々が電まわって来てくれました。だから長い間会わなかった友達にも何年ぶりかで会えました。顔を見た瞬間、誰が誰かすぐに解りました。

ぜんぜん昔と違っていない顔々四十歳になろうというのに「何々ちゃん」とか、あだ名で呼んだりすぐに昔のクラスに早変わりです。何を話しても楽しくずっと笑いっぱなしでした。

時間がたつのが早すぎるぐらいに話をしても、してもつきることがありませんでした。

顔を見せてくれた人達のことはいっただけで元気だということが解りましたが、顔を見せてくれた人達はどうかしているのかな。

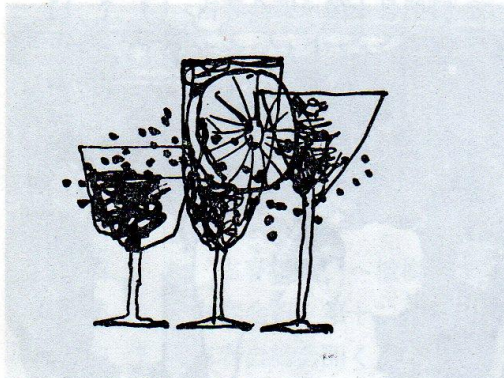
今回の同窓会には、ぜひ、元気な顔を見せて下さいね。今度の同窓会を開くに当って、内田先生、御心配お掛けしました。逸民先生には大変お世話になりました。ありがとうございます。先生のお陰で学校で同窓会が開けたことを感謝致します。



また元気な顔を見せてくれたみんなありがとう！

また次の同窓会で会える時を楽しみにしつつ、忙がしい中を遠い所から来てくれた人、時間を作って来てくれた人、主人に気を使いながら来てくれた人、子供のことが気になりながら来てくれた人、ほんとうにありがとうございました。

杉本 幸子



40年度卒 同窓会

去る五十九年十一月、四十年卒の同窓会を久方ぶりで府立清友高等学校となりました千塚の新校舎で開かせて頂きました。

ふと気づけば八尾市立清友高校を卒業いたしました花の乙女達も今や三十七歳の熟年となりました。丁度占春会の名簿も作成されるところで、お互いに連絡をとりあ

いましょうと、八尾、柏原近郊に住む者が五、六名さっそくに集まりまして、名簿作り、同窓会の準備にとりかかりました。暑い夏をこえて当日は秋晴れに恵まれ、なつかしい先生方がお見え下さいました。安田先生、岡先生、宗平先生、深沢先生、東先生、原田先生、紅一点の杉本先生、そのまわりを又、なつかしい沢山の四十年卒の顔がとりまき、あつという間に時間が過ぎて行った感じでした。

当日、同窓会には出席できなくて、その日を記念に出しました「文集」に原稿を出してくれた人も沢山お礼を言わせて、「文集」「文集続編」と二冊も出来上りまして嬉しさも倍増いたしました。

次回には、一層多ぜいの友と会い、又語りあいたいとすでに次に開らく同窓会に思いをはせております。

お忙しい中、又遠いところからかけつけていただきました先生方に心よりお礼申しあげます。そして先生方はいつまでも卒業生のごとを案じ、見守っていて下さるのだなあと、心から有難く思いました。

又、しっかりと生活してゆかなければと誰れの心もそのような思いで帰らせて頂いた一日でありました。

総会及び記念式典

厳粛・盛大に開催さる

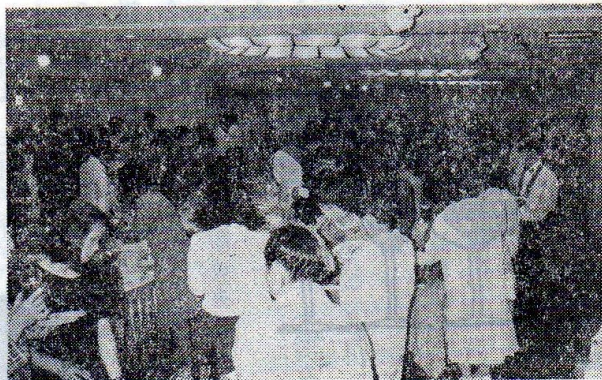
占春会では、かねてより念願の名簿発刊を、皆様方のご協力を得て役員一同、昼夜の別なく心を一つにして取り組み昭和六十年三月に完成致しました。これを記念して四月二十一日(日)ホリデイ南海にて、祝賀記念式典を挙行いたしました。式は、会員八十名出席の総会から始まり、応援にかけてくれました吹奏楽部の橋田健一君を筆頭に部員十七名、OB三名(石田泰規君、谷村淳司君、三屋由昌君)の合計二十一名が奏でる祝典行進曲により、三富校長先生はじめ、なつかしいご来賓の先



校旗を背に会長挨拶

生方三十名を、お迎え致しました。総勢百三十三名が、一堂に集い、校歌斉唱後、ご祝辞を頂戴し、式次第に従って和やかに進められました。場内は、立食パーティーで、あちらこちらで自由に歓談する同窓生の姿が、華やかに見受けられました。また一つ良き思い出を、残されたものと思います。当日、お忙しい中ご出席賜りました左記先生方ありがとうございました。なお、校歌、フィンランデンア、イエスタデイを演奏して下さいました吹奏楽部の皆さんご苦労様でした。また役員の方々には、お食事もそこそこに、持ち場々々のお役目をはたしていただきましてお礼申し上げます。

芳名録より順次、西沢小枝、松尾正美、鏡喜好、松原良昭、徳田正俊、中本毅、平工四郎、金沢和雄、長谷川武、佐古広衛、南條敬子、松本寿子、原田彰、本田博子、中岡博美、原田正憲、荒木正雄、長谷川美智子、半田昌子、三富隆太郎、相馬久敬、安田圭造、宗平大三郎、赤井友洗、樋口全毅、樋口稔乃、福田定秋、鉄谷博、鉄谷佳子、藤岡佐紀子、各先生(小椋 記)



パーティー風景

在校生 吹奏楽部

記念式典を祝って

我が占春会のかねて念願であった卒業生名簿が昨年立派に発行されました。これを祝って、四月二十一日、ホリデイ南海大阪で総会と兼ねて、名簿出版祝賀記念パーティーが行われ、母校吹奏楽部に演奏の依頼があり、当日はOB三名を含む二十一名が出席しました。

パーティーでは、三年稲田賢司の指揮で「校歌」「祝典行進曲」「イエスタデイ」の三曲を演奏しました。その後、部員達もいろいろと

ごちそうになるなど、素晴らしい一時を過ごさせて頂き本当にありがとうございました。

「卒業生の皆様へお願い」
この場をお借りしましてお願いと、簡単に部の紹介をさせていただきます。

吹奏楽部は、五十五年三月に同好会として四人で発足、翌年九月には清友祭で初舞台。五十七年以降は、毎年四月に新入生歓迎会、清友祭では「NEW SOUND IN BRASS」と題した校内定期演奏会や体育祭。入学式や卒業式でも演奏活動しています。またこのほ



吹奏楽部の演奏

か、五十八年二月に柏原ウインドオーケストラチャリティーコンサートに賛助出演、同十一月に大阪府高等学校音楽会にも参加、六十

年四月には柏原ウインドオーケストラとの合同演奏会も行いました。また、合宿、新入部員歓迎レクリエーション、クリスマス会等OBも参加して行い、OB部員相互の親睦をはかっています。現在一年二十名、二年八名、三年五名の三十三名で、楽器も他校などからの借り物が多く、ピンチの状態ですががんばっています。またOB十一名を含む四十四名が一体となつて、楽器購入のための資金として毎月貯金しているのですが、まだまだ追いつきません。それで優しい卒業生の先輩方から部への賛助金をお願い!! 一円でも結構です。善意のある方、左記口座へ郵便局からお振り込み下さいませ。部員OB会員一同、心よりお願い、お待ちしております。

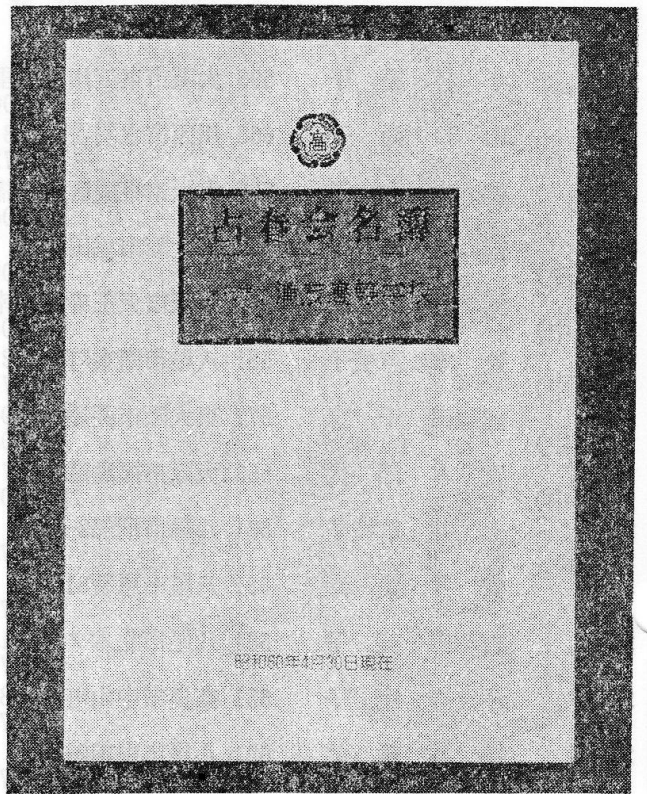
大阪 0-313926

大阪府立清友高等学校

吹奏楽部OB会

(59年卒 谷村淳司)





(名簿) (出版) (によ) (せて)

名簿作成委員長 松谷照子

昭和六十年四月二十一日、名簿出版記念祝賀パーティがホリデーイン南海で催されました。過去に何度か懸案され乍ら諸般の事情により実現するに至りませんでした。今回も計画を立ててより約一年、各回代表の方に原簿をまとめて頂く事から始まりましたがそれがなかなか思うにまかせず、同じ方に何度も催促の電話もかけましたが成果は上らず、不本意乍ら不正確なままの回期も出来てしまいました。何はともあれ念願の

た方々に紙面を借りましてお礼申し上げます。

校正に校正を重ねて正確を期しましたにもかかわらず根本的な調査不足もあります。狐につままれたようなミスもございます。それは皆様方の寛大なるお心でおゆるし頂き度うございます。それにしても同窓会は会員の皆様のご協力と、それをまとめて下さる回代表の方々の惜しみない御努力がどんなに大切かという事をひしひしと感じました。今後共よろしくお願ひします。最後に母校の繁栄と、占春会の発展をお祈り致します。

名簿作成委員会のメンバーは、河合聿子、中易敬子、中野郁子、小林慶子、松谷照子、山口尚子、柳生和子、中西明子、鮎谷欣子、前田千恵、吉川春美、小寺康子、仲家ヨリ子、植木功子、大向信子、小椋優子、藤平ひろ子、川村常子、河合祐子、谷元子 (松谷記)

尚、名簿がまだ少々ございますので一冊でも多くお買上げ下さい。

〒537 大阪市東成区東小橋
アンデス美容室
三ノノ二十六
柳生 和子 (23年卒)

TEL 06-992-1707
送料含み 一冊 二、五〇〇円
送金届き次第発送致します。

清友高校同窓会

占春会のいわれ

校歌は春に魁けて花開く梅のりりしき、秋ゆたかな実りを見せる垂穂のゆかしさを、清友の心として歌いあげられたこの歌は、これからずっと美しいイメージを清友生の胸に与えつつ、歌いつがれていくことでしょう。

ついでこの梅花にたとえた才子の集まりを「占春会」と命名されました。その名は、清友の象徴である梅の花に因んで、次の水戸烈公の梅花の詩の第四句より採られたのであります。

弘道館賞梅花
徳川 斉昭

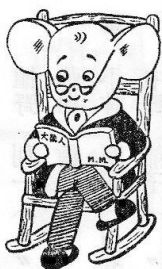
弘道館中一樹梅
清香馥郁十分開
好文豈謂無威武
雪裡占春天下魁

最初に「莫道園中才子少」とよまれた卒業生は、今では多くの男子の才子を混えて愈々盛大になりつつあります。

同窓会の名を「占春会」といいます。昭和二十年三月、第一期生が卒業した時、初代校長生田鹿之丞先生はその喜びを次のような詩によられました。

浅深紅白滿庭梅
教養多年一樣開
莫道園中才子少
百株皆是萬葩魁

多年の教養が実を結び、一樣に美しく菓立っていく卒業生達を、春の魁として紅白とりどりに花開く梅花に擬らえ、祝福されたのであります。



年度別回期代表者名簿

20年	小林慶子	533	大阪市東淀川区豊里21-5-912 ☎06-320-1217
21年	山口尚子	666	川西市水明台1-2-3 ☎0727-93-5710
22年	柳生和子	537	大阪市東成区東小橋3-2-26 ☎06-972-1707
23年(中)	福田嘉代子	577	東大阪市稲田1429 ☎06-745-1508
24年(中)	鮎谷欣子	543	大阪市天王寺区城南寺町4-25 ☎06-761-5188
25年(中)	辻本恵美子	581	八尾市南本町2-1-2 ☎0729-91-2026
27年(中)	前田千恵	577	東大阪市菱屋西1-9-22 ☎06-723-4878
29年(中)	宮本節代	553	大阪市福島区福島7-5-18 ☎06-451-0120
33年	七井草枝子	581	八尾市刑部2-375 ☎0729-98-1028
34年	安井美幸	581	八尾市恩智316 ☎0729-43-6359
35年	吉田英子	581	八尾市北木ノ本5-18 ☎0729-91-7632
36年	小寺康子	631	奈良市中山町西1-868-39 ☎0742-47-0521
37年	福谷雅美	581	八尾市中田2-251 ☎0729-99-3073
38年	大向信子	578	東大阪市吉田1-11-14 ☎0729-62-4681
39年	籾テル子	582	柏原市大県3-2-3 ☎0729-72-3987
40年	山本みつる	582	柏原市法善寺2-11-6 ☎0729-72-5210
41年	稲沢キミ	577	東大阪市小若江1-10-11 ☎06-724-4765
42年	浅黄紀子	581	八尾市旭ヶ丘4-41-1 ☎0729-97-6883
43年	藤平ひろ子	581	東大阪市弥生町10-9
44年	上田紀代子	636	奈良県生駒郡三郷町勢野1893-14 明治団地 ☎07457-3-4763
45年	川村常子	581	八尾市本町4-5-11 ☎0729-22-6107
46年	高橋順子	581	八尾市桂町6-64-23-6 ☎0729-99-4916
47年	川口伸子	579	東大阪市立花町13-8
48年	中井礼子	582	柏原市山ノ井町3-20 ☎0729-73-1128
49年	大木菜実	581	八尾市福万寺町南1-43 ☎0729-99-0370
50年	野勢晴代	583	羽曳野市高鷹4-9-2-308号 ☎0729-39-0270
51年	上村千香子	581	八尾市南小阪合町3-10-15 ☎0729-96-5146
52年	後藤智子	630	奈良市鶴舞東町1-29-407 ☎0742-43-5097
53年	松村圭子	581	八尾市東弓削1-74 ☎0729-49-1751
54年	谷元子	579	東大阪市旭町16-10 ☎0729-82-3761
55年	楠野君恵	577	東大阪市近江堂1-4-10 ☎06-723-8208
56年	山内弥生	581	八尾市小阪合町2-3-28 ☎0729-98-2431
56年	播磨恭子	581	八尾市南本町7-2-8 ☎0729-94-6848
58年	上須崎将高	581	八尾市高美町5-43-6-302 ☎0729-93-5259
59年	谷村淳司	581	八尾市志紀町西1-4 府住381号 ☎0729-49-4490
60年	住友和人	577	東大阪市友井2-25-16 ☎06-724-1664

清友高等学校後援会へ

ご入会のお願い!!

我が母校、清友高等学校は、創立以来四十四年の古い伝統ある学校です。在校する後輩達は、日夜、勉学に、スポーツに、文化面にと多方面に活躍しております。その躍進ぶりたるや目覚ましいものがありますのに、その熱意に応えてあげる何もかも現在の我が母校では存在しておりません。これではならないと、常日頃心に思っています。在校生達を側面から援助する

ために占春会員の皆様、どうぞ全員参加の御加入を是非々々お願いしたいと思います。

一口二、〇〇〇円以上(一時金会費です。何口でも結構ですのでご協力をお願い致します。)

振込先(別紙振込用紙で)

注:その際はつきりと、占春会員、卒業年度と氏名を書き入れて下さい。

☆ご加入の方には会報17号(次期会報)にご芳名を掲載し、領収に変えさせていただきます。

会 長	河合 隼子(占春会)
副 会 長	中易 敬子()
書 記	林 照雄(P T A)
計 算	宮脇 正治(清苑会)
常任理事	鮎谷 欣子(占春会)
石井ヨシ子(P T A)	山岡 敏(P T A)
	大橋 衛(清苑会)
	柳生 和子(占春会)
	元原 壮夫(P T A)
	辻本恵美子(占春会)
	監 事
	藤井 勉(P T A)
	谷村 淳司(占春会)
	佐礼尾 力()
	竹原 清治()
	竹中 正(清苑会)
	林 勝代()
	川田えい子(P T A)
	中野 郁子()
	小林 慶子(占春会)
	藤田 信子()
	植野 利一()
	吉田 繁雄()
	谷原 忠夫()
	上田 宏(清苑会)
	金森 照子(P T A)
	常任理事

しの

び

草

35年卒

故長塚 宏子(池浦)様

数回の入院を繰り返して近代医学のすべてを傾注し闘病生活を送られていた、長塚(池浦)宏子さんが五十九年九月十九日に薬石効なく胃がんの為他界されました。

愛するご主人と小五、小二の坊っちゃんを残され、息を引き取られた彼女の無念さは察するに余りあります。

きつと天国から子供さん達の健康やかな成長を見守っておられることでしょう。

三十五年三月当時の八尾市立清友高校という乙女の園を卒業後わずか二十四年余りで、彼女とお別れするなんて何と悲しい出来事でしょう。

自転車で通学されていた彼女の姿が目に浮かびます。

心からのご冥福をお祈り申し上げます。

悪夢のような

日航ジャンボ様に

清友卒生が!!

35年卒

故岩城 美弥子様

B747ジャンボ機は極めて安定性の高い機種であるとされていきました。飛行機は墜落するものがあるとの不安を一掃して安全神話を樹立してただけに、今回の事故発生ほど全国民にショックを与えたものは他にありません。

あの八月十二日のJAL1123便に岩城美弥子様様が搭乗され不帰の人となられたことは誠に残念であります。

殊に羽田までの高速道路が渋滞していたために前の便に乗り遅れたとの話を聞くにつけ人の運命のはかなさを嘆きたくなります。

彼女と私は幼稚園から高校まで同じ道を歩んだだけに、本当に悲しい出来事でした。いくら叫ん

でも彼女はもう私達の前にあの明るい笑顔を見せてくれることはありません。心から彼女のご冥福をお祈り申し上げます。

35年卒 岸本(小林)洋子 記

58年卒

故久保 修様

昭和六十年六月、清友高校三十九期生(昭和五十八年度卒業)三十二年組の久保修君が交通事故で死去なさいました。二十一歳の若さでした。久保君は小学校からずっといっしょでした。とにかくスポーツが、特に野球が好きで、いっしょにしたことも何度かありました。クラスみんなの評判も決して悪くありませんでした。

ほんとにやさしく、時にはユーモアたっぷりな笑いをふりまいていましたし、何よりもまじめでした。

今はただやすらかに眠ってほしいと思うだけです。

58年卒 中田幸生 記



今日の生命を大切に!!

今から三年前のことですが、真夜中二時に床につき、一眠りしておりましたが、息苦しさに目覚めました。それは耳にまでびびく程の心臓の鼓動の早さ、手足はしびれるように冷たくなり、一時間程我慢しておりましたが、午前五時頃主人の知人の医師に往診してもらい、応急処置をしていただき、狭心症と診断されました。その後、二度程発作を起しましたが、考えればもう五十歳の坂を下りかけているのですから、古くなった機械と同様、自分自身の年齢を考慮せず身体を酷使していたようです。以後、血管の拡張剤のお世話になっていきます。

私は、もともと几帳面な方なのですが、それ以来、猶更のこと、その日の仕事はその日に完了!!

もしものことがあった場合、誰でもが分るようにと心がけるようになったのです。明日の生命はわからないのですもの。そのように心がけると、とても気持ちが軽くなりました。と同時にとても食欲なくなりました。生命のある間に、もっともって勉強したい、あれもやりたい、これもやりたいと……。季節の移り変りを喜び惜しみ、もの哀れみも感じるようになりまし

た。上段にお知らせした方達は、若くしてお亡くなりになられ、本当にお気の毒だと思います。心からご冥福をお祈り申し上げます。

追悼句

逝きし人へ思いはるかに秋しく

美しく在わせし女よ萩こぼる

朗らかな笑声耳朶に月のみち

三千院の紅葉且つ散る寂と侘

合掌



お知らせ

占春会報では、毎月「しのび草」の頁を設けております。不幸にして亡くなられた会員の方がおられました場合、追悼文をつけてお知らせ下さい。

占春会報購読の希望者へ 賛助金のお願い!!

昭和49年以前の卒業生については「占春会報」購読希望者は、「賛助金」一口三〇〇〇円以上お願いしてきました。引き続き受け付けて居ります。未納の方は左記口座へお振込み下さいませ。

大阪33204

郵便局

占 春 会

(振替口座)

(一口3000以上)

卒業年度をお忘れなく!!
電話番号)

会報十五号に掲載以後に賛助金の御協力を頂いた方

昭和二十一年卒

新井良江 吉野薫

昭和二十三年卒

山崎美貴子

昭和二十七年卒

西田美津子

昭和二十八年卒

田中清美 椋田道子 猶原愛子

高橋美也子 友末美子

昭和二十九年卒

飯尾佳永子

昭和三十四年卒

中村須恵子

昭和三十五年卒

浅田千賀子 山倉芳子

昭和三十六年卒

小野泰子 村上明子

昭和三十七年卒

吉尾雅美 岡崎典子 熊田喜代美

衣川清美

昭和三十九年卒

木保三佐子

昭和四十年卒

長谷川美津子 吉崎蘭子 大久保綾子 佐藤千恵子 上中治子

昭和四十一年卒

隅田美佐子

昭和四十二年卒

中野静代 中村千賀子 青野一美

八木原正子

昭和四十三年卒

松川明子 川西佳子

昭和四十五年卒

美川美智子

昭和四十八年卒

秋田友子 門谷美智子

卒年不明

牧満津江 吉田鈴代 荻野淳子

松本八千代 山口文子 上田佐智子 久富木正子 金津悦子 小牧登枝栄

昭和三十五年卒

昭和三十七年卒

昭和三十九年卒

昭和四十一年卒

昭和四十三年卒

合計 四十四名

会報発送の

封筒の宛名書きを

この方達が

中身詰めと発送を

手伝って下さった方

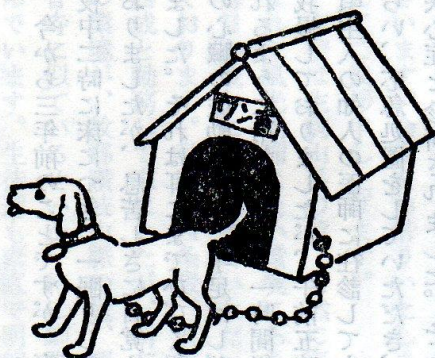
前記の方達と本部役員

河合聿子(21年卒) 中易敬子(23年卒) 鮎谷欣子(27年卒) 安井美幸(34年卒) 木村理江子(41年卒) 小椋優子(38年卒) 柳生和子(23年卒) 辻本恵美子(28年卒)

山口尚子(21年卒) 小林慶子(20年卒) 中野郁子(20年卒) 前田千恵(30年卒) 小寺康子(36年卒) 植木功子(37年卒) 大向信子(38年卒) 山崎詔子(73年卒) 藤平ひろ子(43年卒) 谷元子(54年卒) 楠野君恵(55年卒) 渡辺幸夫(58年卒)

以上占春会実行委員及び評議員。

以上各回期代表



◆編集後記◆

★創立以来、また同窓会が始めて誕生した時からずっと同窓会のお仕事を手伝い下さいました西澤先生が学校を去られてから藤岡先生が教先生と共に手伝い下さっておられました。この度保健衛生の先生という重責のため同窓会のお手伝いをしていただけになりました。残念に思いますが、学校にはいらっしやいますので、またお逢い出来る心と心を納め得た次第です。紙面をお借りして役員一同永い間のお手伝い有難うございました。心から御礼申し上げます。 教先生、私達をホッぽり出さないでお願い致します!!

★男女共学になり、卒業生にも高校時代から仲の良かった人達が結婚へゴールイン!! 二組がありしとか... おめでとう。お

★六十年占春会報遅延のお詫び

六十年前半年期は占春会名簿発刊、発送、祝賀式典等で役員各位が多忙を極め、また後半期は清友高校後援会の発足準備委員会及び小委員会役員の方々が活躍され、定例の占春会報は六

十一年度二月発送の止むなきに

到りました。ご了承下さい。